

阿南 ぷらりまち紀行

ふるさと「阿南市」のすばらしい魅力を再発見!

～地域の輝き～

第108回



阿南西部公園ボランティア会(大野地区)

5月のゴールデンウィークのさなか、中大野町の阿南西部公園を訪れると、進入路や駐車場の脇にピンクや白色の芍薬が咲き誇っていた。公園の玄関口を彩るこの花は、周辺の環境整備に取り組み「阿南西部公園ボランティア会」の皆さんが手塩にかけて育てたもの。平成14年の開園当初に植えてから次第に数を増やし、今では5千本の花が来園者の心を和ませている。

阿南西部公園は、地域住民の憩いの場所として愛されるところに、市内外から多くの家族連れなどが足を運んでいる。広い敷地面積と見晴らしの良さが売りで、山の斜面を利用した遊具が子どもたちにも大人気だ。

ボランティア会は、地域が誇る公園の環境美化・緑化に協力したいと結成され、現在は52人が所属。公園内の管理を担当する職員と協力しながら、周辺地域のごみ拾いや花植えなどの活動を行っている。



会長の遠藤 清さん(73歳・下大野町)は、「除草剤を使わず、こまめに草抜きや消毒をしています。広い面積を丁寧に手入れしたり掃除したりするのは骨が折れますが、喜んでくれる来園者のためにも、今後も続けていきたいですね。季節ごとに違った表情を見せてくれる阿南西部公園は、徳島一の美しい公園だと自負していますよ」と誇らしげに語る。

7月12日には、今年10周年に当たる「七夕夏まつり」が予定されていて、実行委員会に所属するボランティア会の皆さんも、準備に大忙しの毎日だ。趣向を凝らした出し物の数々に加え、なんと一つも一番の呼び物は、緑の芝生の上で揺れる色鮮やかな仙台七夕飾り。その涼しげな風景は、真夏の蒸し暑さをも忘れさせてくれるに違いない。今年の夏は、地域のぬくもり通う阿南西部公園で七夕夏まつりを楽しんでみませんか。

※まつりの内容は、11ページをご覧ください。